

平和を守るため 憲法9条は必要

◇日本の憲法9条には、戦争を放棄する、戦力を持たない、国の交戦権を否定すると書いてある。これは日本の平和を守るために必要なことだと思ふ。だから、日本の未来を考えて9条を守るべきだと思ふ。この憲法は、いくつかの条文と現状で矛盾している。日本は侵略に対する自衛戦争を認めていることと、日本は立派な戦力である自衛隊を保持していることである。

◇日本を守るためには武器が必要だし、攻めてこられた場合に自国を守らなければならぬ。ここで私が疑問に思ったことは、日本はなぜ憲法

で禁止されている自衛隊を保持しているのか、それは憲法に違反していないのかということだ。現在、日本では、9条を現実に合わせて改正しようという議論が出ている。しかし、憲法を改正したところで、何か良い方向に変わることはあるだろうか。

◇今でも憲法を守っているとは言えないのに、さらに戦争や武器などに関する規定を緩めてしまったら、どんどんエスカレートし、最終的には戦争にたどり着き、日本が平和でなくなってしまうのではないか。9条について、矛盾している部分はあるものの、日本の平和主義を守るためには必要だと思ふ。憲法を現状に近づけるように改正するのではなく、このままの憲法で、それに少しずつ近づくことを日本の目標にすればいいのではないか。

(山梨英和中3年・内藤夕空)